

日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会
パッチテスト・プリックテスト 2016 大阪 ハンズオンセミナー

- 日 時 : 2016年3月13日(日) 10:00~16:00
- 場 所 : サンケイカンファレンス大阪梅田 6階「601会議室」
- 主 催 : 日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会、
佐藤製薬株式会社、鳥居薬品株式会社
- 後 援 : 関西医科大学
- 目 的 : パッチテスト・プリックテストの意義の理解と実技習得
- 受講者 : 38名(大阪府の皮膚科医師)



■ディレクター

- ・松永 佳世子先生(藤田保健衛生大学皮膚科教授)
- タスクフォース(講演・指導)
- ・足立 厚子先生(兵庫県立加古川医療センター皮膚科部長)
- ・鈴木 加余子先生(刈谷豊田総合病院皮膚科部長)
- ・矢上 晶子先生(藤田保健衛生大学皮膚科准教授)
- ・伊藤 明子先生(新潟大学皮膚科)



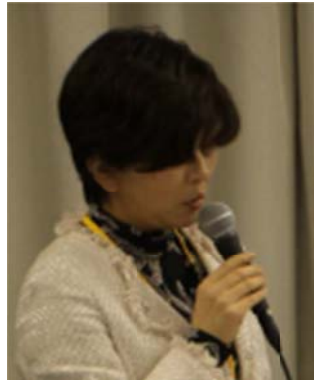
===== 【プログラム】 =====

10:00~12:50 (講義)

■Opening remarks : 松永 佳世子先生



■Pre-test (ペーパーテスト) : 鈴木 加余子先生



■第1部 総論

(接触皮膚炎の総論と疫学最新情報: “ハンズオンセミナーの目的やパッチテストの意義とは” 松永 佳世子先生)



■第2部 各論 (化粧品 : 伊藤 明子先生、金属 : 足立厚子先生、職業・家庭用品 : 伊藤 明子先生、
医薬品・外用薬 : 鈴木加余子先生、食物アレルギーなど : 矢上 晶子先生)



13:00~15:00 (第3部 実技コーナー)

■Part1 パッチテスト：実際に試薬を調整して貼ってみよう！

- アレルギーを貼布する
- 1%水溶液を作製し貼布する
- 持参品を貼布する

：鈴木加余子先生



実際のパッチテストの実技実施の様子



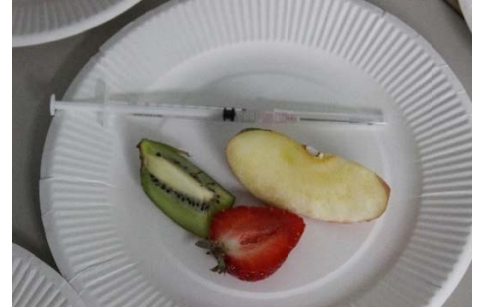
■Part2 パッチテスト判定：正しい判定基準とは

：松永 佳世子先生



■Part3 プリックテストを隣の先生とやってみよう

: 矢上晶子先生



15:20~16:00 (質疑、修了書授与)

■ Posttest (ペーパーテスト) : 伊藤明子先生

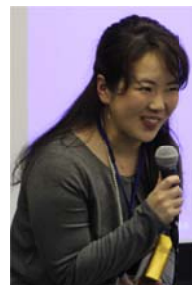
■ “化粧品等皮膚安全性症例情報ネット” について :
皮膚障害例のウェブサイトからの入力方法の説明 : 矢上晶子先生

■ 質疑応答 : 【各タスクフォース講師陣】

■ Pre・Posttest 解説 : 伊藤明子先生

■ 感想記入・登録用紙記入

■ 総括・修了書授与式 : 松永佳世子先生
※優秀者3名へ、松永先生より記念品贈呈



■ Closing remarks : 岡本祐之先生 (関西医科大学皮膚科)
※全員で記念撮影

